

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	農業施設整備市単独事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	1. 水路関連施設の老朽化や破損に伴い、地元受益者より修繕や改良の要望があり、それらの改善を行う。 2. 農業生産者の高齢化や、近年の集中豪雨に対し安全に作業ができるように、板堰の改良等を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	①水路改良工事 農業用水路(側溝等)の整備 ②井堰改良工事 板堰を巻揚げ式やスライド式に変更、落差工部の改良等				進捗状況・現状	合併後～平成24年5月末までにおいて、80件、2億7千万円の地元要望がある。				
事業期間	平成24年度～平成30年度(7年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	203,668	千円	(うち市予算化分) 203,668	千円	予算科目	款 6	項 2	目 6	細目 1	細々目 2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地	最終目標値			
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理に影響するため、非常に高い	要望箇所の実施:件数			0件	0件	80件			

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	2,000	2,000	2,000	6,000	
	一般財源	29,000	29,834	18,000	76,834	
事業費(A)		31,000	31,834	20,000	82,834	
事業費内訳(主なもの)		水路・井堰改良工事	水路・井堰改良工事	水路・井堰改良工事	その他は受益者負担分	
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費 8,500	
人件費(B)		8,500	8,500	8,500	人件費割合(%) 14.5	
総コスト(A+B)		58,500	58,500	58,500	総コスト計 175,500	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
農業用施設の工事に係る分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			工事費の10%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	農村環境整備事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	農村生活環境の改善のために、ため池及び農業用排水路等の整備改善を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	井堰改良工事 井堰の巻き揚げ及びスライドゲートの設置を行う。 負担割合：県40% 市60%				進捗状況・現状	県道雷山前線の工事に伴い水路の板堰をスライドゲート及び自動転倒堰に改善しているが、平成23年度より着手し、平成25年度で3基全てが完了する。				
事業期間	平成23年度～平成25年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	13,500	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			13,500			6	2	6	1	3
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
地元維持管理者	井堰の安全な維持管理作業		要望箇所3箇所実施		0箇所	2箇所		3箇所		

### 【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1,800			1,800		
	地方債						
	その他						
	一般財源	2,709			2,709		
事業費(A)		4,509			4,509		
事業費内訳(主なもの)		井堰改良工事 県補助金 工事費の40%					
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,500	
人件費(B)		4,250			人件費割合(%)	48.5	
総コスト(A+B)		8,759			総コスト計	8,759	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置置率等	
農業施設整備事業 (農村環境整備事業)		県支出金	福岡県農村整備総合事業補助金交付要綱			工事費の40%	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	市営土地改良事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	基本計画において、農業用施設かんがい用排水の改良、ため池の改修、井堰及び排水機場の修繕について計画的な整備と維持管理に努め農業生産基盤の安定を図る。			事業主体	土地改良区											
				実施方法	負担金											
事業内容	①維持管理適正化事業 国県補助60%、市40%を負担し、5年間積立を行い事業を実施する。 ②非補助事業 事業費の負担金を日本政策金融公庫から借入れを行い、15年間の償還で負担金の軽減を図る。			進捗状況・現状	平成23年度実績 適正化事業 井堰3件実施 非補助 井堰2件、水路1件実施											
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	29,170	千円	(うち市予算化分) 18,752	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	6	3	2
款	項	目	細目	細々目												
6	2	6	3	2												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理面に当たるため、非常に高い	土地改良関連施設の要望箇所の実施		0箇所	6箇所	18箇所										

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(2,610)	(1,740)	(420)	(4,770)	
	県支出金	(2,610)	(1,740)	(420)	(4,770)	
	地方債					
	その他	(56)	(56)	(56)	(168)	
	一般財源	5,095	1,992	672	7,759	
事業費(A)		(5,276) 5,095	(3,536) 1,992	(896) 672	(9,708) 7,759	
事業費内訳(主なもの)		適正化事業 負担金事業費×40% 非補助事業15年分割	適正化事業	適正化事業	( )は国・県負担及び受益者負担分	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,500
人件費(B)		4,250	4,250	4,250	人件費割合(%)	62.6
総コスト(A+B)		9,205	6,242	4,922	総コスト計	20,369
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
土地改良施設維持管理適正化事業負担金		国庫支出金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱			事業費の30%
土地改良施設維持管理適正化事業負担金		県支出金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱			事業費の30%
糸島市土地改良施設維持管理適正化事業補助金		その他	糸島市土地改良施設維持管理適正化事業補助金交付規程			事業費の40%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	農地・水保全管理支払交付金事業			担当部課	農林水産部	農林土木課				
事業目的	近年の農業は、農村の高齢化や混住化が進行し、農地や農業用排水等の資源をこれまでどおり地域で適切に保全管理していくことが困難になってきている。そのため、地域住民が一体となって農地や農業用水等の資源を環境や景観に配慮しながら保全管理していく。			事業主体	福岡県農地・水・環境保全協議会					
				実施方法	負担金					
事業内容	平成24年から新たに5年間スタート これまでは共同活動支援として、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理(水路の草刈・泥上げ・農道砂利補充等)と農村環境の保全向上(生物多様性保全・景観形成等)に取り組んできた。(共同活動支援交付金) 平成24年度からは老朽化が進む農地周りの水路施設等の長寿命化の取組みや、水質・土壌などの高度な農地・水の保全活動への支援も行う。(向上活動支援交付金) 負担割合:国50% 県25% 市25%			進捗状況・現状	平成24年度から63組織で新たにスタート					
					前原地域:27組織 志摩地域:20組織 二丈地域:16組織 継続 新規					
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	490,395	千円	(うち市予算化分) 122,600	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	12	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
63地区(農区)	農村環境への意識の向上	5年間の事業継続地区数(区)		63	63	63				

## 【事業費について】

(単位:千円)									
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計				
財源内訳	国庫支出金	(49,039)	(49,039)	(49,039)	(147,117)				
	県支出金	(24,520)	(24,520)	(24,520)	(73,560)				
	地方債								
	その他								
	一般財源	24,520	24,520	24,520	73,560				
事業費(A)		(73,559) 24,520	(73,559) 24,520	(73,559) 24,520	(220,677) 73,560				
事業費内訳(主なもの)		共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	( )は国及び県負担分				
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,500			
人件費(B)		8,500	8,500	8,500	人件費割合(%)	25.7			
総コスト(A+B)		33,020	33,020	33,020	総コスト計	99,060			
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等			
環境保全型農業直接支援対策事業		国庫支出金	農地・水保全管理支払交付金実施要綱			事業費の50%(国)			
環境保全型農業直接支援対策事業		県支出金	農地・水保全管理支払交付金実施要綱			事業費の25%(県)			
		その他	糸島市補助金交付規則			事業費の25%(市)			

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	農業水利施設等整備事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	受益面積が20ha以上ある湛水防除施設や溜池の有効利用(延命化)を図るため、機能診断した箇所の改良工事を実施する。また、素掘り水路を三面水路に改良することで、田畑の機能を効率的に保全し、農家の生産意欲を向上させる。				事業主体	福岡県				
					実施方法	負担金				
事業内容	平成24～27年度で実施される。機能診断は全額補助で、県が事業主体で実施される。 ①小富士排水機場 24補正(繰越明許)・26年度改修 ②加布里水路 24補正(繰越明許) ③板持水路 24補正(繰越明許) ④浦志・岩本排水機場 26・27年度改修 ⑤大新開井堰 27年度改修				進捗状況・現状	平成23年度実績 寺山排水機場:工事 事業費:15,300千円 小富士排水機場:機能診断 事業費:7,770千円				
						会計種類	一般会計			
事業期間	H24～27年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	372,850	千円	(うち市予算化分) 15,014	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	8	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
排水区域内関係者	集中豪雨に対する期待		排水機場のスムーズな運転稼働率(%)		70%	70%		100%		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(175,575) 【65,250】	(100,000)	(80,500)	(356,075) 【65,250】
	県支出金	(85,712)	(46,750)	(40,250)	(172,712)
	地方債	【15,000】	36,200	36,200	【15,000】 72,400
	その他	【1,299】			【1,299】
	一般財源	【14】	4,050	4,050	【14】 8,100
事業費(A)		(261,287) 【81,563】	(146,750) 40,250	(120,750) 40,250	(528,787) 【81,563】 80,500
事業費内訳(主なもの)		負担割合 国50% : 県25% : 市25%	負担割合 国50% : 県25% : 市25%	負担割合 国50% : 県25% : 市25%	( ) は国県直接負担、【】は繰越明許費
従事職員数(人)		1	0.5	0.5	平均人件費 8,500
人件費(B)		4,250	4,250	4,250	人件費割合(%) 16.0
総コスト(A+B)		18,250	30,750	30,750	総コスト計 79,750
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
交付金		国庫支出金	地域の元気臨時交付金		80%
地方債		地方債	県営農業水利施設等整備事業		100%
分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金		10%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	農業基盤整備促進事業	担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	戦後急速に整備された農業水利施設については、今後耐用年数を迎える施設が急増することから、適切な保全管理や整備が求められているため、地域の実情に応じた農地・農業水利施設等の整備を実施し、農業競争力の強化を図る。	事業主体	福岡県				
		実施方法	負担金				
事業内容	県営農業水利施設保全対策事業 機能診断    修繕工事 ①雷山大溜池    22年度    24年度 負担割合：国50% 県25% 市25% 農業水利施設等整備事業 25年度修繕工事 負担割合：国50% 県25% 市25% 雷山大溜池縦樋 24補正(繰越明許)	進捗状況・現状	平成22年度機能診断を実施 平成24年度一部繕工事を実施				
事業期間	平成24年度～平成25年度(2年間)	会計種類	一般会計				
総事業費	55,000千円 (うち市予算化分) 9,175千円	予算科目	款 6	項 2	目 6	細目 3	細々目 8
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値		
雷山大溜池関係者	雷山大溜池の漏水の回避	漏水の心配度(%)	50	50	0		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(9,200) 【3,680】			(9,200) 【3,680】	
	県支出金	(4,600)			(4,600)	
	地方債	【400】			【400】	
	その他	【460】			【460】	
	一般財源	【60】			【60】	
事業費(A)		(13,800) 【4,600】			(13,800) 【4,600】	
事業費内訳(主なもの)		負担金 土地改良区 12.5% 市 12.5%			○は国県直接負担、【】は繰越明許費	
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,500
人件費(B)		4,250			人件費割合(%)	48.0
総コスト(A+B)		8,850			総コスト計	8,850
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
交付金		国庫支出金	地域の元気臨時交付金			80%
補正予算債		地方債	県営農業基盤整備促進事業			100%
前原土地改良負担金		その他	糸島市土地改良補助金交付規定			補助残の1/2

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	県営土地改良事業(圃場整備)			担当部課	農林水産部	農林土木課				
事業目的	将来の農業を担う経営体(担い手等)を育成するため、農業生産基盤の整備を一体的に行い、高精算農業の展開に向けた大規模水田農地の整備を推進することで、優良農地の維持保全や農業の多面的機能の十分な発揮に資するとともに食料自給率の向上及び農業経営の安定を図る。			事業主体	福岡県					
				実施方法	負担金					
事業内容	①県営芥屋地区 事業名:経営体育成基盤整備事業(平成20~25年度) 受益面積:51.8ha、総事業費:1,021,650千円			進捗状況・現状	芥屋地区 平成23年度実績 事業費:197,140千円					
	②県営寺山地区 事業名:経営体育成基盤整備事業(平成21~26年度) 受益面積:43.3ha、総事業費:751,800千円 負担割合:国55%:県30%、市7.5%:地元7.5%				寺山地区 平成23年度実績 事業費:293,560千円					
事業期間	平成20年度 ~ 平成26年度(7年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	1,737,483	千円	(うち市予算化分) 132,422	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	3	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
芥屋地区:145戸 寺山地区:97戸	農地区画の大規模化による大型機械の使用、生産規模の拡大、生産コストの削減等	地区内圃場整備率(%)		芥屋地区:0% 寺山地区:0%	芥屋地区 47.0/51.8=90% 寺山地区 30.4/43.3=70%	芥屋地区:25年度末100% 寺山地区:26年度末100%				

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(82,500)	(27,500)		(110,000)
	県支出金	(45,000)	(15,000)		(60,000)
	地方債	10,100	3,300		13,400
	その他	(11,250)	(3,750)		(15,000)
	一般財源	1,150	450		1,600
事業費(A)		(138,750) 11,250	(46,250) 3,750		(185,000) 15,000
事業費内訳(主なもの)		負担金 市 事業費×7.5% 地元事業費×7.5%	負担金 市 事業費×7.5% 地元事業費×7.5%		( )は国・県直接負担および受益者負担分
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費 8,500
人件費(B)		4,250	4,250		人件費割合(%) 36.2
総コスト(A+B)		15,500	8,000		総コスト計 23,500
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
地域自主戦略交付金		国庫支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付け20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)		事業費55%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	県営農地防災事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	井堰施設整備統合を行い、農用地、農業用施設の災害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。				事業主体	福岡県				
					実施方法	負担金				
事業内容	県営農地防災事業(河川工作物事業) 高田井堰(長野川流域 東 井堰改修工事) 事業年度:平成21~26年度 総事業費:452,000千円 受益面積:30.1ha 負担割合:国55% 県37% 市8%				進捗状況・現状	平成23年度実績 事業費:195,262千円				
事業期間	平成18年度～平成26年度(9年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	1,424,520	千円	(うち市予算化分) 169,568	千円	予算科目	款 6	項 2	目 6	細目 5	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値		
東、本の農家	維持管理労力の軽減	年管維持管理時間			年間20日×2時間=40時間	40時間		年間20日×0.25時間=5時間		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(22,000)	(16,500)		(38,500)	
	県支出金	(14,800)	(11,100)		(25,900)	
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,220	2,400		5,620	
事業費(A)		(36,800) 3,220	(27,600) 2,400		(64,400) 5,620	
事業費内訳(主なもの)		市負担金 事業費×8%	市負担金 事業費×8%		( )は国・県 直接負担分	
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,500
人件費(B)		4,250	4,250		人件費割合(%)	42.5
総コスト(A+B)		14,170	5,842		総コスト計	20,012
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等



## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	ため池防災対策事業			担当部課	農林水産部	農林土木課				
事業目的	平成23年度に実施したため池防災対策の調査結果を基に改修を行う。			事業主体	糸島市					
				実施方法	負担金					
事業内容	ため池修繕工事 ため池設備の老朽箇所や危険箇所の修繕を行う。			進捗状況・現状	調査結果はあるが、工事においては地元負担金が必要になるため、地元協議を行い、緊急度の高いものから実施していく。 平成24年度5,000千円実施。					
事業期間	平成24年度～平成31年度(8年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	58,000	千円	(うち市予算化分) 58,000	千円	予算科目	6	2	6	1	11
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
農業生産者及び地元維持管理者	ため池の災害に対する安全性や維持管理に効果がある	小規模改修箇所の実施		0箇所	5箇所	55箇所				

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	500	500	500	1,500	
	一般財源	4,500	4,500	4,500	13,500	
事業費(A)		5,000	5,000	5,000	15,000	
事業費内訳(主なもの)		ため池修繕工事	ため池修繕工事	ため池修繕工事		
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,500
人件費(B)		8,500	8,500	8,500	人件費割合(%)	45.9
総コスト(A+B)		18,500	18,500	18,500	総コスト計	55,500
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
農業用施設の工事に係る分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			工事費の10%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	水利用再編促進事業				担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	農業水利施設の老朽化に起因する突発事故の発生件数が増加傾向にあり、農業被害のみならず、住宅・公共施設への二次被害を及ぼすリスクが高まっており、施設の補修や合理化整備を推進し、水利施設の安全向上により農業競争力の強化を図る。				事業主体	糸島市	
事業内容	整備費用200万円以上の水管理施設、維持管理施設、安全施設等の農業用排水施設の付帯施設の整備を実施する。 24補正(繰越明許)				実施方法	直営	
事業期間	H24～27年度				進捗状況・現状	未着手	
総事業費	92,100	千円	(うち市予算化分) 92,100	千円	会計種類	一般会計	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地	最終目標値
地元関係者	集中豪雨に対する期待	井堰のスムーズな作業効率(%)			50%	50%	100%

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金	【27,112】	5,000	5,000	【27,112】	10,000	
	県支出金	【36,710】			【36,710】		
	地方債	【7,900】	4,000	4,000	【7,900】	8,000	
	その他	【326】	500	500	【326】	1,000	
	一般財源	【52】	500	500	【52】	1,000	
事業費(A)		【72,100】	10,000	10,000	【72,100】	20,000	
事業費内訳(主なもの)		負担割合 国50%：市50% 交付金市負担額×80%	負担割合 国50%：市50%	負担割合 国50%：市50%	【】は繰越明許費		
従事職員数(人)		1	0.5	0.5	平均人件費	8,500	
人件費(B)		4,250	4,250	4,250	人件費割合(%)	16.0	
総コスト(A+B)		18,250	30,750	30,750	総コスト計	79,750	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
交付金		国庫支出金	地域の元気臨時交付金			80%	
補正予算債		地方債	水利用再編促進事業			100%	
分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金			10%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	鳥獣被害防止総合対策事業		担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	農作物被害が甚大であることから鳥獣被害防止対策を行う。 ①鳥獣被害防止総合対策事業:イノシシ捕獲推進事業:有害鳥獣捕獲及び防除対策に国補助金が交付されるため、活用する。 ②イノシシ捕獲推進事業:イノシシ捕獲対策として、捕獲報償金を交付。 ③有害鳥獣捕獲事業(サル捕獲・調査):サル被害対策として、生息状況調査による追払い対策、捕獲による個体数調整を行う。		事業主体	①福岡・糸島地区鳥獣被害防止対策広域連絡協議会 ②③糸島市	
			実施方法	①補助 ②③単独	
事業内容	①★ソフト事業(上限2,000千円)被害防止活動推進費・推進体制の整備、個体数調整、被害防除等 ★ハード事業(事業費の1/2補助) ・鳥獣被害防止施設等の整備 ②狩猟期間(10月～3月)に捕獲したイノシシに2,000円/頭を報償金として捕獲者に支払う。(上限1,700頭まで) ③サル被害防除して、追払い対策のための生息状況調査と個体数調整のための捕獲活動業務を「サル捕獲・調査会」に委託する。		進捗状況・現状	平成23年度実績 ①★ソフト事業2,000千円 イノシシ箱罠25基購入等 ★ハード事業16,921千円 電気柵320m,防鳥ネット1.2ha,金網柵3,280m整備,処理加工設置整備1箇所 ②2,000円*1,070頭=2,140千円 ③サル捕獲頭数24頭,発信器装着6頭	
事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	129,300千円	(うち市予算化分) 129,300千円	予算科目	款 6 項 2 目 3 細目 28 細々目 1, 2	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
農林業生産者	安定した農林産物の生産	被害額(イノシシ、サル、アナグマ、ヒヨドリによる)の軽減(千円)	50,608千円(21年度)	54,277千円(23年度)	35,425千円(21年度の30%減)

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	74,000	(74,000)		(74,000) 74,000
	地方債				
	その他	7,600	(13,540) 3,400		(13,540) 11,000
	一般財源	2,600	(4,160) 2,600		(4,160) 5,200
事業費(A)		84,200	(91,700) 6,000		(91,700) 90,200
事業費内訳(主なもの)		補助金 ※平成25年度は糸島市が事務局となるため県支出金を計上	補助金 ※平成26年度は福岡市が事務局となるため県支出金を計上しない。		県支出金、一般財源()内は、福岡市より支出、その他()内は、受益者負担分
従事職員数(人)		0.4	0.3		平均人件費 8,500
人件費(B)		3,400	2,550		人件費割合(%) 6.2
総コスト(A+B)		87,600	8,550		総コスト計 96,150
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県鳥獣被害防止総合対策交付金	県支出金	福岡県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱			ソフト事業:定額 ハード事業:50% (1/2)以内
いとしま元気基金	その他	いとしま元気基金条例			定額
イノシシ捕獲報償金負担金(JA)	その他				定額

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	強い農業づくり交付金事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	二丈地区にある米麦等大規模乾燥施設:西部カンントリーエレベータ(昭和63年度建設 以下「西部CE」)の機能向上と、施設(前原、東部、西部)の利用再編の支援によって、本市の土地利用型農業の振興を図る。				事業主体	JA糸島				
					実施方法	補助				
事業内容	水稲の裏作として、本市全域で約831haの麦(大麦2品種、小麦3品種)が作付されている。 JA糸島は麦5品種を3施設で処理しているが、麦作農家の所得向上のため、新品種導入や作付誘導を実施し、本事業でCE間の利用計画の再編と西部CEの機能向上を行う。 ⇒ 平成28年産大麦の目標:486ha、2,047t ◆大麦は新品種「はるみやび」統一…全量西部CEへ				進捗状況・現状	西部CEの処理量・利用率(麦) 昭和63.計画:1,060t				
						現状:平成23年産 794t (74.9%)				
事業期間	平成25年度(1年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	607,341	千円	(うち市予算化分) 303,670	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	3	19	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
JA糸島 麦部会員 50戸	所得向上 適期収穫 半乾燥作業の省力化		処理量2,000t級の乾燥施設 (箇所)		0	0		1		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	【303,670】			【303,670】		
	地方債						
	その他	(303,671)			(303,671)		
	一般財源						
事業費(A)		(303,671) 【303,670】			(303,671) 【303,670】		
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は、JA負担 【 】は繰越明許費		
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550	0		人件費割合(%)	0.8	
総コスト(A+B)		306,220	0		総コスト計	306,220	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
強い農業づくり交付金		県支出金	強い農業づくり交付金交付要綱(改正中)			50%以内	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	活力ある高収益型園芸産地育成事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	園芸農業の生産額を増大し持続的発展を図るため、先進技術の導入や省力機械・施設等の整備を進め、収益性の高い園芸産地を育成する。 また、省エネルギー化推進、雇用型経営支援、6次産業化推進による規模拡大及び経営の安定を図る。				事業主体	認定農業者、農業生産法人、集落営農組織等				
					実施方法	補助				
事業内容	ハウス施設、省力施設・機械の整備や先進技術の導入、省エネルギー化など生産基盤の整備に対する補助を行う。 【補助対象施設・設備】 栽培・育苗ハウス、高設栽培施設、光合成促進装置、内張カーテン施設、自動換気施設、暖房機補助施設、循環扇、流通・加工施設等 【補助対象機械】 播種機、移植機、管理機、加工用機械等				進捗状況・現状	H21実績: 事業実施主体数 19件 H22 " : " 8件 H23 " : " 7件 H24 状況 : " 4件 【内容】 省力栽培温室及び付帯施設、暖房機補助施設、流通加工施設、移植機				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成21年度～平成25年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	203,635	千円	(うち市予算化分) 98,635	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	4	2	2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
農業者	経営の安定		延べ事業実施主体数(件)		0	34		45		

## 【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	50,000			50,000		
	地方債						
	その他	(55,000)			(55,000)		
	一般財源						
事業費(A)		(55,000) 50,000			(55,000) 50,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金			()は受益者負担		
従事職員数(人)		0.4			平均人件費	8,500	
人件費(B)		3,400			人件費割合(%)	6.4	
総コスト(A+B)		53,400			総コスト計	53,400	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
活力ある園芸産地育成対策補助金		県支出金	福岡県園芸農業等総合対策事業費補助金交付要綱(中山間地、JA、雇用型等)			50%以内	
同上		県支出金	同(認定農業者等)			1/3以内	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等に対する支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。				事業主体	畜産農家（認定農業者）、 営農集団等				
					実施方法	補助				
事業内容	飼養頭羽数や生産量の拡大を行うため、省力機械の導入や畜舎の飼養環境の改善、節電効果のある省エネ対策、及び家畜排せつ物処理施設等の整備に対して補助を行う。				進捗状況・ 現状	平成23年度実績 事業主体数 4経営体 平成24年度計画 事業主体数 4経営体				
事業期間	平成23年度～平成25年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	61,308	千円	(うち市予算化分) 19,699	千円	予算科目	款 6	項 2	目 5	細目 1	細々目 9
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)			0	8		15		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	5,000			5,000		
	地方債						
	その他	(10,750)			(10,750)		
	一般財源						
事業費(A)		(10,750) 5,000			(10,750) 5,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は、受益者負担分		
従事職員数(人)		0.4			平均人件費	8,500	
人件費(B)		3,400			人件費割合(%)	40.5	
総コスト(A+B)		8,400			総コスト計	8,400	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等	
福岡県畜産振興総合対策事業費補助金		県支出金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱			1/3以内	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水田農業担い手機械導入支援事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	売れる米・麦・大豆づくりと併せ生産コストの低減に積極的に取り組む担い手を育成するとともに、地域農業の担い手としてその経営の安定を図る。				事業主体	認定農業者、農業生産法人、集落営農組織等				
					実施方法	補助				
事業内容	米・麦・大豆の生産の集積に対応できるよう作業の省力化を図るため、高性能農業機械の導入経費に対する補助を行う。 ※農業者1人につき、1回のみの補助。平成25年度で一巡する予定。				進捗状況・現状	■平成21年度実績(4経営体) ■平成22年度実績(4経営体) ■平成23年度実績(5経営体) 田植機 1台 コンバイン 4台 ■平成24年度状況(3経営体) トラクター 2台 防除機 1台 コンバイン 1台				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成21年度～平成25年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	271,885	千円	(うち市予算化分) 131,935	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	8	1	5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値			
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)			0	16	18			

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	23,300			23,300		
	地方債						
	その他	(38,445) 10,000			(38,445) 10,000		
	一般財源						
事業費(A)		(38,445) 33,300			(38,445) 33,300		
事業費内訳(主なもの)		補助金				( )は受益者負担分	
従事職員数(人)		0.2				平均人件費	8,500
人件費(B)		1,700				人件費割合(%)	4.9
総コスト(A+B)		35,000				総コスト計	35,000
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	
福岡県農業振興対策事業費補助金	県支出金	福岡県農業振興対策事業費補助金交付要綱				33%以内	
市負担金(義務負担)	その他	同上				16.7%以上	
いとしま元気基金	その他	いとしま元気基金条例				定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	中山間地域等直接支払事業				担当部課	農林水産部	農業振興課		
事業目的	耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、担い手の育成等による農業生産の維持・多面的機能を確保する観点から、中山間地域等直接支払交付金を交付する。				事業主体	農業者団体（集落組織）			
事業内容					中山間地域の17集落が行う農業生産の維持活動に対し、直接支払交付金を交付する。(3期対策) ※耕作放棄地は利用できない。耕作放棄地にならないための事業である。				実施方法
事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)								進捗状況・現状
総事業費	165,000	千円	(うち市予算化分) 50,000	千円	会計種類	一般会計			
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値		
農業者	経営の安定	事業内農地の耕作放棄地面積(ha)			0	0	0		

### 【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	23,000	23,000		46,000		
	地方債						
	その他						
	一般財源	10,000	10,000		20,000		
事業費(A)		33,000	33,000		66,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金				
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550	2,550		人件費割合(%)	7.2	
総コスト(A+B)		35,550	35,550		総コスト計	71,100	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置置率等	
中山間地域等直接支払交付金		県支出金	中山間地域等直接支払交付金等交付要綱			国1/2(1/3) 県1/4(1/3)	



## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	水田農業経営力強化事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	農家の高齢化が進行する中、水田農業の持続的発展のため、稲作を経営の中心とした永続性のある担い手である専業農家や法人化された集落営農組織の経営基盤の強化を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	補助				
事業内容	【ア 経営基盤強化交付金】 個別経営体や組織経営体が大規模化、低コストの促進、複合化、多角化などの取組を行なうなど、経営基盤を強化するために必要な経費を交付。 【イ 経営規模拡大加算】 農地の借入により経営規模を拡大した場合、戸別所得補償制度の規模拡大加算に加え交付。				進捗状況・現状	平成23年実績 経営基盤強化 1法人1個人 規模拡大加算 1個人				
						平成24年状況 経営基盤強化 1法人2個人				
事業期間	平成23年度～平成26年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	16,476	千円	(うち市予算化分)		予算科目	款	項	目	細目	細々目
			8,935			6	2	8	1	6
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
認定農業者、集落営農法人	経営基盤の強化		事業主体の農業経営規模の拡大(ha)		112	118		120		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	2,000	500		2,500		
	地方債						
	その他	(3,501)	(657)		(4,158)		
	一般財源						
事業費(A)		(3,501) 2,000	(657) 500		(4,158) 2,500		
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は農業者負担		
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,500	
人件費(B)		850		0	人件費割合(%)	25.4	
総コスト(A+B)		2,850		500	総コスト計	3,350	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県補助金		県支出金	福岡県農業振興対策事業費補助金交付金要綱			定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	農山漁村活性化対策整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課				
事業目的	福岡県は再生可能エネルギーの推進に努めており、「営農用電力自給モデル事業」において、農村地域が有する小水力、風力、太陽光等の地域資源を活用して電力を生み出し、営農等で必要な電力需要に対応する自給型エネルギーシステムの構築を目指しており、その一環として上記事業を活用して水力発電施設を設置される。			事業主体	福岡県					
				実施方法	負担金					
事業内容	中山間地域の農業用施設(水路)の高低差を利用し、水力発電装置を用いて農業用施設(ファームパークや山の家等)に電力を供給する。 また、施設の設計業務は平成24年度に福岡県が実施する。			進捗状況・現状	・県と市による現地調査を実施(候補地を雷地区に確定) ・県事業により設計業務の実施(平成24年度完了)					
事業期間	平成24年度～平成25年度(2年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	40,000	千円	(うち市予算化分) 10,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
前原南部地域	地域資源を生かした電力供給	2施設の年間電気代金(円)		1,900千円	1,900千円	800千円				

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(20,000)			(20,000)
	県支出金	(10,000)			(10,000)
	地方債	9,000			9,000
	その他	1,000			1,000
	一般財源				
事業費(A)		(30,000) 10,000			(30,000) 10,000
事業費内訳(主なもの)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農山漁村活性化対策整備事業</li> <li>・営農用電力自給モデル事業</li> </ul>			( )は国及び県負担分
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,500
人件費(B)		850			人件費割合(%) 7.8
総コスト(A+B)		10,850			総コスト計 10,850
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
農山漁村活性化対策整備事業		国庫支出金			事業費の50%(国)
営農用電力自給モデル事業		県支出金			事業費の25%(県)
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例		定額

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	青年就農給付金事業(経営開始型)				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	経営リスクを負っている新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を支援するため				事業主体	新規就農者				
					実施方法	その他				
事業内容	対象者 独立・自営就農時の年齢が45歳未満(原則)の者 内容 交付額:上限1,500千円/年、期間:最長5年間 要件 独立・自営就農を「経営開始計画」で確認 人・農地プランで中心となる経営体の位置づけ ※H20.4.1就農者まで遡及適用できる。				進捗状況・現状	平成23年実績 新規就農者数:19名 うち、青年:17名				
						平成24年給付予定者:24名				
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	174,500	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			174,500			6	2	3	22	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
農業者	経営の安定		青年新規就農者数(人)/年		17	17		20		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	48,750	50,000	60,000	158,750		
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源						
事業費(A)		48,750	50,000	60,000	158,750		
事業費内訳(主なもの)		給付金	給付金	給付金			
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.4	平均人件費	8,500	
人件費(B)		3,400	3,400	3,400	人件費割合(%)	6.0	
総コスト(A+B)		52,150	53,400	63,400	総コスト計	168,950	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	
青年就農給付金	国庫支出金	糸島市青年就農給付金給付要綱				100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	糸島市農業活性化事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	機械・施設等の整備に要する経費の一部を支援することにより、省力化、生産性向上、後継者確保、新規就農者の促進、農業・農村が有する多面的機能の維持、地域農業の振興を図る。さらに、新たな特産品等の研究・開発、6次産業化の導入等の調査研究を支援し、市のイメージアップや雇用機会の創出を図る。				事業主体	認定農業者(目指す者含む)、及び調査研究・開発を行う者				
					実施方法	補助				
事業内容	①施設整備事業(改修も可) ②機械導入事業 補助率:20%以内、上限額:50万円(改修は20万円) ③調査研究・開発事業 補助率:100%以内、上限額:50万円 ※認定農業者の復活を促進する。				進捗状況 ・ 現状	■H23実績 施設整備・機械導入 36件 調査研究・開発 3件				
						■H24状況 施設整備・機械導入 22件 調査研究・開発 5件				
事業期間	平成23年度～平成25年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	144,437	千円	(うち市予算化分) 26,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	3	5	3
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
農業者	経営の安定		認定農業者数(経営体)		383	376	400			

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	(30,978) 8,000			(30,978) 8,000
	一般財源				
事業費(A)		(30,978) 8,000			(30,978) 8,000
事業費内訳(主なもの)		補助金			( )は受益者負担分
従事職員数(人)		0.8			平均人件費 8,500
人件費(B)		6,800			人件費割合(%) 45.9
総コスト(A+B)		14,800			総コスト計 14,800
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
糸島市農業活性化事業補助金	その他	糸島市農業活性化事業補助金交付規程			20%以内
いとしま元気基金	その他	いとしま元気基金条例			定額

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	未来を切り拓く人材育成事業				担当部課	農林水産部	農業振興課			
事業目的	農林漁業者の意識向上と販路拡大を実現し、糸島食材のブランド化と国内外への販路拡大を担う人材を育成する。また、糸島市内の農水産業者と食品加工業者が繋がりを持つことにより、糸島市内での6次産業化(メイドイン糸島)を可能とする。				事業主体	糸島市内農水産漁業者				
					実施方法	委託				
事業内容	6次産業化、農商工連携を推進するため、基礎講座研修、国内外消費地での実地研修を実施する。 対象者:糸島市内に居住・就業する者で、農水産業者及び食品加工会社等に勤務する概ね25歳～45歳の者				進捗状況・現状	【受講者数】 H24:24名(農業者19名、漁業者1名、食品加工業者4名) H25:20名(農業者10名、漁業者5名、食品加工業者5名) H26:20名(農業者10名、漁業者5名、食品加工業者5名)				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	16,000	千円	(うち市予算化分) 16,000	千円	予算科目	款 6	項 2	目 3	細目 22	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値		
農業者	経営の安定	未来を切り拓く人材育成事業 研修受講者数(人)/年			0	24		64		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	4,000			4,000		
	一般財源		4,000		4,000		
事業費(A)		4,000	4,000		8,000		
事業費内訳(主なもの)		研修構築費、実地研修費、講師謝金	研修構築費、実地研修費、講師謝金				
従事職員数(人)		0.6	0.6		平均人件費	8,500	
人件費(B)		5,100	5,100		人件費割合(%)	56.0	
総コスト(A+B)		9,100	9,100		総コスト計	18,200	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
糸島市農業振興事業補助金		その他	糸島市農業振興事業補助金規定			定額	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 農業における地産地消、市場開拓、ブランド化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	新商品開発・販路開拓支援事業				担当部課	経済振興部	ブランド推進課				
事業目的	産品の高付加価値化により、生産者の所得向上と農山漁村の活性化を図ることを目的とする。 さらに、耕作放棄地の再生や雇用創出、観光振興などへの波及効果を見込んでいる。				事業主体	糸島市農業農村活性化推進委員会、(南福ふくの里、糸島のめぐみ事業協同組合)					
					実施方法	補助					
事業内容	糸島市で産出される農林水産物を原材料に、新商品の開発や販路開拓を行う。 また、平成24年度は人材育成事業とも連携し、農林水産業者の担い手育成も含めた事業を展開している。				進捗状況・現状	平成23年度:「はるか」のお菓子4品目を開発し、販売開始。 平成24年度:「甘夏」「水産物」等の商品開発に着手している。 事業協同組合との連携により、更なる新商品の開発や販路の開拓に取り組んでいる。					
事業期間	平成23年度～平成27年度(5年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	26,998	千円	(うち市予算化分)	26,998	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							6	1	1	10	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
農林水産業者	高付加価値化		開発商品(品目)		0	4		23			

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	3,000			3,000		
	一般財源		3,000	3,000	6,000		
事業費(A)		3,000	3,000	3,000	9,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,500	
人件費(B)		4,250	4,250	4,250	人件費割合(%)	58.6	
総コスト(A+B)		7,250	7,250	7,250	総コスト計	21,750	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	水源保全基金運営事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	糸島市の水源の保全及び森林の公益的機能である水源かん養機能の向上を目的として、水源地の森林整備や山の大切さを市民に理解していただくためのソフト事業を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	水源の保全を目的とした事業とし、具体的な事業内容については「前原市水源保全基金運営委員会」で協議し、以下の4項目に決定している。 ①間伐事業 ②広葉樹植林 ③公有林化 ④啓発事業				進捗状況・現状	平成23年度実績 間伐面積13.17ha				
						事業期間	平成18年度～平成27年度(10年間)			
総事業費	47,000	千円	(うち市予算化分) 47,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	3	1	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値			
市民	水源涵養機能の強化	水源涵養林整備に必要な間伐実施			Oha	171ha	350ha			

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	4,000	4,000	4,000	12,000	
	一般財源					
事業費(A)		4,000	4,000	4,000	12,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金、負担金、委託金	補助金、負担金、委託金	補助金、負担金、委託金		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,500
人件費(B)		850	850	850	人件費割合(%)	14.5
総コスト(A+B)		4,850	4,850	4,850	総コスト計	14,550
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
水源保全基金繰入金		その他	糸島市水源保全基金条例			100%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	美しい森林づくり基盤整備交付金事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	森林の多目的機能の高度発揮のために、特定間伐促進計画を作成し、適切な森林整備を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	委託				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二丈地区の市有林の間伐</li> <li>・切倒し間伐(～H24)</li> <li>・間伐率3割</li> </ul>				進捗状況・現状	平成23年度実績 間伐面積 8.41ha				
事業期間	平成21年度～平成27年度(7年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	18,671	千円	(うち市予算化分) 9,335	千円	予算科目	款 6	項 3	目 5	細目 1	細々目 6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値			
森林所有者	森林整備による森林環境の向上	間伐実施面積			Oha	48.41ha	79.25ha			

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	1,000	1,000	1,000	3,000	
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,000	1,000	1,000	3,000	
	一般財源					
事業費(A)		2,000	2,000	2,000	6,000	
事業費内訳(主なもの)		森林整備(間伐)	森林整備(間伐)	森林整備(間伐)		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,500	
人件費(B)		850	850	850	人件費割合(%) 29.8	
総コスト(A+B)		2,850	2,850	2,850	総コスト計 8,550	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
森林整備事業		国庫支出金	美しい森林づくり交付金			50%
水源保全基金繰入金		その他	糸島市水源保全基金条例			50%



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	道整備交付金林道開設事業及び負担金(森林基幹道)			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	森林の保全並びに林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を軸とした林道のネットワーク化を推進する。			事業主体	福岡県											
				実施方法	負担金											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県営広域基幹林道整備事業に対する負担金(事業費の10%)</li> <li>・用地購入は県費補助事業として市が行う。(補助率は40%)</li> <li>・立木補償費は県からの受託事業で市が行う。(全額県事業費)</li> </ul> ◎第3雷山浮嶽線 総延長 L=18,600m 平成25年度以降残延長 L= 4,239m			進捗状況・現状	・平成23年度実績 L= 593m ・平成24年度予定 L= 1,400m											
					事業期間	平成5年度～平成27年度(23年間)		会計種類	一般会計							
総事業費	5,774,240	千円	(うち市予算化分) —	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>24</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	2	2	24
款	項	目	細目	細々目												
6	3	2	2	24												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
林業従事者	森林施業時間の短縮	移動に要する時間の短縮		30分	30分(平成23年度部分開通)	10分(平成27年度全線開通)										

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	(378,115) 15,800	(361,670) 7,400	(325,120) 7,400	(1,064,905) 30,600	
	地方債	31,000	31,000	32,800	94,800	
	その他					
	一般財源	(378,115) 20,320	(361,670) 12,275	(325,120) 12,420	(1,064,905) 45,015	
事業費(A)		(756,230) 67,120	(723,340) 50,675	(650,240) 52,620	(2,129,810) 170,415	
事業費内訳(主なもの)		負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	( ) 直接県負担	
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	4.3
総コスト(A+B)		69,670	53,225	55,170	総コスト計	178,065
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
県費補助		県支出金	林道開設事業条件整備事業		40%	
県費補助		県支出金	受託事業(立木補償)		100%	
地方債		地方債	ふるさと林道緊急整備事業		90%	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	県単独林道事業(林道一の原線)				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	林道一の原線は、林業作業道等に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じるため、舗装工事を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	計画延長 L=1,940m 負担割合 県 4/10 市 6/10				進捗状況・現状	H21～H22 938m舗装済 (道整備交付金事業)				
						事業期間	平成21年度～平成27年度(7年間)			
総事業費	18,060	千円	(うち市予算化分)		予算科目	款	項	目	細目	細々目
			10,836			6	3	2	3	3
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
林業従事者	森林施業時間の短縮		移動に要する時間の短縮		30分	22分		15分		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	2,000	2,000	2,000	6,000		
	地方債						
	その他						
	一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000		
事業費(A)		5,000	5,000	5,000	15,000		
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費			
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,500	
人件費(B)		850	850	850	人件費割合(%)	14.5	
総コスト(A+B)		5,850	5,850	5,850	総コスト計	17,550	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県費補助		県支出金	福岡県林道事業補助金			40%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	森林整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	間伐による森林整備を行うことにより、森林環境の向上を図り、水源涵養機能も高める。			事業主体	森林組合、森林所有者											
				実施方法	補助											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹齢が16年生以上80年生以下の間伐を実施</li> <li>・切倒し間伐</li> <li>・間伐率2割</li> </ul>			進捗状況・現状	平成23年度実績 ・森林整備面積 間伐 59.82ha											
事業期間	平成22年度～平成27年度(5年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	68,700	千円	(うち市予算化分) 20,400	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	5	1	1
款	項	目	細目	細々目												
6	3	5	1	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
森林所有者	間伐による森林環境の向上	間伐実施面積		0ha	95.82ha	200ha										

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	(5,900)	(5,900)	(5,900)	(17,700)	
	地方債					
	その他	(2,300)	(2,300)	(2,300)	(6,900)	
	一般財源	3,400			3,400	
事業費(A)		(8,200)	(8,200)	(8,200)	(24,600)	
		3,400	3,400	3,400	10,200	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	()は県及び受益者負担分	
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,500
人件費(B)		850	850	850	人件費割合(%)	20.0
総コスト(A+B)		4,250	4,250	4,250	総コスト計	12,750
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
糸島市林業振興事業補助金		その他	糸島市林業振興事業補助金交付規程			
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	荒廃森林再生事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	森林の有する公益的機能の重要性にかんがみ、荒廃した森林を再生し、環境の優れた森として保全する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	全面委託				
事業内容	概ね15年以上施業されていない未整備森林を適切に整備する。 ・荒廃森林調査 ・森林の整備(間伐・枝落し・除伐) ・森林の取得				進捗状況・現状	平成23年度実績 ・荒廃森林調査 290ha ・森林整備面積 200ha				
						事業期間	平成20年度～平成29年度(10年間)			会計種類
総事業費	899,058	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			899,058			6	3	5	1	10
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民及び森林所有者	森林整備による森林環境の向上		荒廃森林整備面積		Oha	633ha		1,500ha		

## 【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	85,604	86,006	86,006	257,616		
	地方債						
	その他						
	一般財源						
事業費(A)		85,604	86,006	86,006	257,616		
事業費内訳(主なもの)		荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	2.9	
総コスト(A+B)		88,556	88,556	88,556	総コスト計	265,668	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県荒廃森林再生事業交付金		県支出金	福岡県荒廃森林再生事業交付金交付要綱			100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	糸島型森林再生プロジェクト事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	切捨間伐から搬出間伐へ転換するとともに、森林保全の担い手を育成し、間伐・森林整備の促進、山間部および商店街の地域振興につなげる。			事業主体	森林組合、糸島市											
				実施方法	①補助 ②直営 ③～⑤委託											
事業内容	①福岡県森林整備加速化・林業再生事業 ②水源保全基金を活用し、吉井～雷山間の用地取得、植栽および展望所整備を行う。 ③森林組合への間伐材の集荷場の運営委託および根元材・先端材の流通体制構築。 ④地域材活用推進員を嘱託として1名採用し、トンカチ館で技術指導を行うとともに、伊都のもりもり会、伊都遊歩道クラブ等と携し、木材の活用を促進する。 ⑤森林経営計画に基づき、H25～H27で市有林の搬出間伐を行う。			進捗状況・現状	①森林組合には糸島市域で使える高性能林業機械がない。 ②広域基幹林道の眺望の良い箇所が展望所として整備されていない。 ③糸島には集荷場がない。また、根元材や先端材の流通体制がない。 ④トンカチ館での平日の技術指導が出来ていない。 ⑤間伐材の有効利用が図られていない。											
				事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)		会計種類	一般会計								
総事業費	74,400	千円	(うち市予算化分) 59,400	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	2	10	1
款	項	目	細目	細々目												
6	3	2	10	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
山所有者 自伐林家	間伐材、先端材の流通による森林整備の促進	間伐材・先端材の取扱量(t)		0t	0t	2,822t										

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	(10,000) 3,979	4,221	4,112	(10,000) 12,312
	地方債				
	その他	(5,000) 18,821	8,079	7,988	(5,000) 34,888
	一般財源	2,200	10,000		12,200
事業費(A)		(15,000) 25,000	22,300	12,100	(15,000) 59,400
事業費内訳(主なもの)					( )は県及び受益者直接負担
従事職員数(人)		0.7	0.6	0.5	平均人件費 8,500
人件費(B)		5,950	5,100	4,250	人件費割合(%) 25.8
総コスト(A+B)		30,950	27,400	16,350	総コスト計 74,700
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県森林整備加速化・林業再生事業補助金		県支出金	福岡県森林整備加速化・林業再生事業		50%
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例		定額

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	林道点検診断事業			担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	林道の橋梁点検及び主要な橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、予防的な修繕を行い橋梁の長寿命化を図る。このことにより、橋梁の維持管理費用の縮減及び安全性の確保を行う。			事業主体	糸島市	
				実施方法	補助金	
事業内容	①目視点検による橋梁調査 30橋 ②長寿命化修繕計画策定 4橋(PC橋のみ)			進捗状況・現状	調査は未実施 橋梁数 30橋(15路線) 橋長15m以上 2橋 橋長4m以上15m未満 28橋	
事業期間	平成25年度(1年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	5,250	千円	(うち市予算化分) 2,625	千円	予算科目	款 項 目 細目 細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
林業従事者・市民	安全な林道の通行	橋梁調査 30橋 修繕計画策定 4橋		調査 0橋 計画 0橋	調査 0橋 計画 0橋	調査30橋 計画 4橋

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	【2,625】			【2,625】	
	地方債					
	その他					
	一般財源	【2,625】			【2,625】	
事業費(A)		【5,250】			【5,250】	
事業費内訳(主なもの)		橋梁調査、長寿命化修繕計画策定			【 】は繰越明許費	
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,500
人件費(B)		850			人件費割合(%)	100.0
総コスト(A+B)		850	0	0	総コスト計	850
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
林道点検診断・保全事業		県支出金	林道点検診断・保全事業 平成24年度補正予算(森林整備事業)			50%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	環境・生態系保全対策事業			担当部課	農林水産部	水産振興課
事業目的	糸島地域海岸線の藻場等の機能の維持回復に取り組む保全活動組織を支援する。 しくみ：地域協議会に国・県・市が負担金を支払い地域協議会が各活動組織に支援金を支払う。			事業主体	福岡県環境・生態系保全対策地域協議会	
				実施方法	補助	
事業内容	藻場再生・移植及び有害生物駆除（ガンガゼ等） レンガに藻をつけたり、芽をとり、ガンガゼ駆除をした別の漁場に移植する。			進捗状況・現状	平成22年度から漁協を中心にガンガゼ等の有害生物駆除を行っている。 平成22年度駆除回数：6回 駆除数：約6万個 平成23年度駆除回数：11回 姫島4回・芥屋3回 福吉2回・野北2回 駆除数：約14万個	
					事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)
総事業費	22,300	千円	うち市予算化分 5,900	千円	予算科目	款 項 目 細目 細々目 6 4 2 4 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値 最終目標値
糸島漁協組合員464人及び一般市民	藻場機能の維持回復		有害生物駆除による藻場再生面積の拡大(ha)		0(21年度)	50(24年度) 91(26年度)

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(2,400)	(2,400)		(4,800)	
	県支出金	(1,200)	(1,200)		(2,400)	
		200	200		400	
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,200	1,200		2,400	
事業費(A)		(3,600)	(3,600)		(7,200)	
		1,400	1,400		2,800	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		( )は、国と県から協議会へ直接補助	
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,500
人件費(B)		850	850		人件費割合(%)	39.5
総コスト(A+B)		2,150	2,150		総コスト計	4,300
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
環境・生態系保全対策事業		国庫支出金	環境・生態系保全活動支援交付金交付要綱			50%
環境・生態系保全対策事業		県支出金	福岡県補助金交付規則及び環境生態系保全対策事業費補助金交付要綱			25%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	魚礁設置事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島地域漁業組合員の水産物の漁獲増大と併せて、魚介類の繁殖保護を図るために漁場整備を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	鋼製魚礁(10.8*10.8*2.7) 6基×5年=30基 設置場所1か所につき、1,200㎡まで設置。  (魚礁設置事業は、昭和51年度から実施しており、平成24年度～平成28年度は、11次長期計画の期間である。)				進捗状況 ・ 現状	計画6基×5年=30基のうち 平成24年度6基設置				
						カキ殻入りの魚礁は、既製品が高価なため、市独自に開発。				
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	136,496	千円	(うち市予算化分) 3,746	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	4	2	3	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値			
糸島漁協組合員453人及び一般市民	漁獲増大と魚介類の繁殖保護	糸島漁協の陸揚金額(百万円)			1,955 (21年港勢調査)	1,889 (22年港勢調査)	2,239 (28年港勢調査)			

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	13,500	13,500	13,500	40,500	
	県支出金	9,000	9,000	9,000	27,000	
	地方債	3,600	3,600	3,600	10,800	
	その他	450	450	450	1,350	
	一般財源	746	750	750	2,246	
事業費(A)		27,296	27,300	27,300	81,896	
事業費内訳(主なもの)		魚礁制作・運搬沈設	魚礁制作・運搬沈設	魚礁制作・運搬沈設		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	8.5
総コスト(A+B)		29,850	29,850	29,850	総コスト計	89,550
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
水産基盤整備事業(特定)		国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			3/6
福岡県水産基盤整備事業(魚礁設置事業)		県支出金	福岡県補助金等交付規則及び福岡県水産基盤整備事業補助金交付要綱			2/6
一般公共事業債		地方債	漁港漁場整備法			90%(50%)



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	強い水産業づくり交付金事業			担当部課	農林水産部	水産振興課
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハード事業：深江漁港物揚場は、50年が経過し老朽化により倒壊の危険があるため、改修することにより、漁労作業の安全と時間の短縮を図る。</li> <li>ソフト事業：糸島地区産地協議会において、25年度に糸島市内のカキ小屋等を掲載したパンフを作成配布し、集客を高め漁業集落の活性化を図る。</li> </ul>			事業主体	糸島市（ハード事業） 糸島地区産地協議会（ソフト事業）	
				実施方法	直営	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>深江漁港 平成23年度：調査設計（12,000千円） 平成24年度：工事（60,000千円） 平成25年度：ソフト事業負担金（500千円）</li> </ul> 物揚場の階段工の改修工事 工事長 L=60.0m			進捗状況 ・ 現状	継続事業 99%完了済 (総事業費に対する23年度完了事業費=72,000千円/72,500千円)	
					会計種類	一般会計
事業期間	平成23年度～平成25年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	72,500	千円	(うち市予算化分) 7,650	千円	予算科目	款 項 目 細目 細々目
					6	4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
糸島漁協組合員453人及び一般市民	漁労作業安全 漁業集落の活性化	深江漁港内危険箇所延長の減少(m)		60(22年度)	60(24年度)	0

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(250)			(250)
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	250			250
事業費(A)		(250) 250			(250) 250
事業費内訳(主なもの)		負担金			( )は、国から協議会へ直接補助
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,500
人件費(B)		850			人件費割合(%) 77.3
総コスト(A+B)		1,100			総コスト計 1,100
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
強い水産業づくり交付金		国庫支出金	産地水産業強化支援事業実施要項		50%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	福岡県水産振興対策事業				担当部課	農林水産部	水産振興課	
事業目的	糸島漁業協同組合員の漁労活動と作業効率及び生産性の向上を図るため、県補助事業（補助率5/10）に取組む漁協に対して補助残の10分の5以内を補助する。				事業主体	糸島漁業協同組合		
					実施方法	補助		
事業内容	平成26年度 福吉支所 種苗生産施設 アワビの中間育成施設 水槽8基 ポンプ式 平成27年度 船越支所 製氷鮮度保持施設 10t 製氷施設 平成28年度 姫島支所 製氷鮮度保持施設 1t 製氷施設				進捗状況 ・ 現状	全体事業進捗率 48% 平成22年度 漁船巻揚施設(福吉・岐志) 平成23年度 畜養施設(姫島) 平成24年度 漁協電算システム		
						事業期間	平成22年度～平成28年度(7年間)	
総事業費	90,403 千円		(うち市予算化分) 10,103 千円		会計種類	一般会計		
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時		現在値	最終目標値	
予算科目	款	項	目	細目	細々目			
	6	4	2	700	5			
糸島漁協組合員453人及び一般市民	漁労作業の効率化及び生産性の向上	種苗価格の減(円/匹)	84(24年度)	84	50(27年度)			
糸島漁協組合員453人及び一般市民	漁労作業の効率化及び生産性の向上	製氷販売高(t)船越	1,508(23年度)	1508	1,600(27年度)			

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		(5,000)	(10,000)	(15,000)
	地方債				
	その他		(2,500)	(5,000)	(7,500)
	一般財源		2,500	5,000	7,500
事業費(A)			(7,500) 2,500	(15,000) 5,000	(22,500) 7,500
事業費内訳(主なもの)			種苗生産施設(福吉支所)	製氷鮮度保持施設(船越支所)	( )は、県から団体へ直接補助及び団体負担分
従事職員数(人)			0.1	0.1	平均人件費 8,500
人件費(B)			850	850	人件費割合(%) 18.5
総コスト(A+B)			3,350	5,850	総コスト計 9,200
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
水産振興対策費		県支出金	福岡県水産振興対策交付要綱		50%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水産振興補助金事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	沿岸漁業などの漁獲量は、年々減少していたが、近年では横ばいの状況であり、今後も、資源管理とつくり育てる漁業の振興を図る。事業を実施することにより、漁業者の高齢化対策や後継者の育成を図る。				事業主体	糸島漁業協同組合				
					実施方法	補助				
事業内容	稚魚・稚エビ等の放流、アワビ・ウニ放流、密漁監視船管理運営の補助を行う。				進捗状況・現状	糸島漁業協同組合において毎年、事業費12,000千円にて放流等の事業が実施されている。年100回程度出動。監視船は、野北漁港に係留。レーダーは、姫島、芥屋に設置。				
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	69,000	千円	(うち市予算化分) 12,000	千円	予算科目	款 6	項 4	目 2	細目 700	細々目 3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島漁協組合員453人及び一般市民	つくり育てる漁業の振興	エビ・アワビ・ウニの陸揚金額(千円)			41,167千円(平成21年)	31,137千円(平成22年)		58,481千円(平成27年)		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	(9,000)	(9,000)	(9,000)	(27,000)	
	一般財源	2,000	2,000	2,000	6,000	
事業費(A)		(9,000) 2,000	(9,000) 2,000	(9,000) 2,000	(27,000) 6,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	( )は、団体負担分	
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,500
人件費(B)		850	850	850	人件費割合(%)	22.1
総コスト(A+B)		3,850	3,850	3,850	総コスト計	11,550
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置置率等
糸島市水産振興対策事業補助金		その他	糸島市水産振興対策事業補助金交付規程			事業費の50%以内

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水産生産基盤整備事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	船越漁港は台風や春一番、季節風などの南風により、越波や港内波が立ちその都度旧港に移動避難している。よって、港内の静穏度を高め安心して係留できる安全な漁港を目指す。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	船越漁港 東防波堤 L=90.0m 平成24年度：地質調査、測量設計委託費 平成25～26年度：東防波堤工事 L=90m 道路整備工事 L=1,250m 防風柵設置工事 L=150m				進捗状況 ・ 現状	〔野北漁港〕 平成24年度に外郭施設はほぼ完成し、漁船の安全係留が可能となった。 〔船越漁港〕 平成24年度地質調査、測量設計委託期の西風や南風では、港口寄りの波高が大きくなり、港内では物揚や係留に支障を来している。				
	野北漁港 平成27年度：輸送施設 道路整備 L=450m									
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	339,880	千円	(うち市予算化分) 339,880	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	4	3	5	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島漁協組合員(船越支所)91人	漁船の安全係留		暴風時の係留可能隻数(隻)		0 (平成22年度)	43		55 (平成27年度)		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	【15,000】 35,000	50,000	10,000	【15,000】 95,000
	県支出金	【5,100】 11,900	17,000	3,400	【5,100】 32,300
	地方債	【8,900】 18,700	26,700	5,300	【8,900】 50,700
	その他	【990】 2,410	3,400	690	【990】 6,500
	一般財源	【10】 2,990	3,900	910	【10】 7,800
事業費(A)		【30,000】 71,000	101,000	20,300	【30,000】 192,300
事業費内訳(主なもの)		船越漁港東防波堤工事	船越漁港東防波堤工事	野北漁港輸送施設工事	【】は平成24年度継続費
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費 8,500
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%) 3.8
総コスト(A+B)		73,550	103,550	22,850	総コスト計 199,950
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
水産基盤整備事業(特定)	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			50%
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%
受益者分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			補助残の10%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	漁港施設機能強化事業				担当部課	農林水産部	水産振興課		
事業目的	・加布里漁港は、岸壁の嵩上げ等により、高潮の被害を軽減する。 ・岐志漁港は、港内の静穏度を高め安心して係留できる安全な漁港を目指す。				事業主体	糸島市			
					実施方法	直営			
事業内容	平成25年度 加布里漁港 測量設計 1式 平成26年度 加布里漁港 物揚場嵩上げ工事 L= 667m 護岸嵩上げ工事 L= 335m 平成27年度 加布里漁港 防風柵設置工事 L= 170m (H=4m) 岐志漁港 測量設計 1式 防風柵設置工事L=400m				進捗状況・現状	加布里漁港は、例年盆潮時(大潮)に岸壁を越波し漁業者及び一般市民に被害(床下浸水等)を及ぼしている。岐志漁港は、台風等の西風時には係留に支障を来たしている。			
						事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)		
総事業費	244,300	千円	(うち市予算化分) 244,300	千円	会計種類	一般会計			
						予算科目	款 6	項 4	目 3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値	
糸島漁協組合員(加布里支所)29人・市民	漁船の安全係留・浸水被害の軽減	漁港区域内の冠水面積の減(m <sup>2</sup> )			3,000	3,000		0	
糸島漁協組合員(本所)36人	漁船の安全係留	漁船の耐用年数の増(年)			7	7		9	

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	11,000	50,000	60,000	121,000	
	県支出金					
	地方債	8,900	40,500	48,600	98,000	
	その他	1,130	5,100	6,100	12,330	
	一般財源	1,270	5,400	6,300	12,970	
事業費(A)		22,300	101,000	121,000	244,300	
事業費内訳(主なもの)		加布里漁港測量設計	加布里漁港工事	加布里漁港工事 岐志漁港測量設計 岐志漁港工事		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.5	平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550	2,550	4,250	人件費割合(%)	3.7
総コスト(A+B)		24,850	103,550	125,250	総コスト計	253,650
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
漁港施設機能強化事業	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			50%	
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%	
受益者分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			補助残の10%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	災害に強い漁港等整備事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加布里漁港は、年数回大潮時に物揚場を波が越えて漁港用地及び周辺住宅に及んでいる。防砂堤上部に防風柵を設置し、港内波を低減する。</li> <li>・野北漁港船揚場は老朽化が著しく漁船の船置きができない状況にある。台風や暴風時小型漁船の船置きができるよう改修する。</li> <li>・福吉漁港北防波堤は、消波施設の整備により、港内静穏度を向上させる。</li> </ul>				事業主体	糸島市				
事業内容	加布里漁港 防風柵設置 L=330m (H=1.5m) 野北漁港 B船揚場 A=722㎡ 福吉漁港 北防波堤工事 L=150m 新町漁港海岸 東護岸 L=38m				実施方法	直営				
進捗状況・現状					進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年数回大潮時に物揚場を越波している。</li> <li>・野北漁港船揚場船置きができない状況であり危険である。</li> <li>・福吉漁港北防波堤は、整備後40年が経過し、沈下等により消波機能が低下している。</li> <li>・新町東護岸は崩壊の恐れあり。</li> </ul>				
事業期間	平成24年度～平成25年度(2年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	42,100	千円	(うち市予算化分) 42,100	千円	予算科目	款 6	項 4	目 3	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
漁協(加布里支所)32人・一般市民	物揚場・漁港用地の浸水を軽減	加布里漁港防風柵設置延長(m)			0	0		330		
漁協(野北支所)62人	船揚場の安全利用	野北漁港内危険面積の減少(㎡)			722	722		0		
漁協(福吉支所)85人	防波堤の越波防止	福吉漁港漁船(119隻)の耐用年数の増(年)			7	7		9		
漁協(本所)40人・一般市民	漁港海岸保全	崩落危険延長の減(m)			38	38		0		

## 【事業費について】

					(単位:千円)
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	10,500			10,500
	地方債				
	その他	1,100			1,100
	一般財源	10,500			10,500
事業費(A)		22,100			22,100
事業費内訳(主なもの)		野北漁港、福吉漁港、新町海岸			
従事職員数(人)		0.2			平均人件費 8,500
人件費(B)		1,700			人件費割合(%) 7.1
総コスト(A+B)		23,800			総コスト計 23,800
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
農林水産業費県補助金		県支出金	福岡県補助金等交付規則及び福岡県災害に強い漁港整備事業費補助金交付要綱		50%
受益者分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例		補助残の10%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	“なんでも糸島”プロジェクト事業 ～がんばる中小企業者応援補助				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	経営革新意欲(やる気)のある事業者に、補助する事で経営支援、経営安定をはかる。 また、補助対象事業者の相手事業者を市内事業者に誘導することで、補助額以上の経済効果を狙い、市内商工業の活性化を図る。				事業主体	事業者				
					実施方法	補助				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新商品の開発または生産に関する事業</li> <li>●新役務の開発または提供に関する事業</li> <li>●商品の新たな生産や販売方式の導入に関する事業</li> <li>●役務の新たな提供の方式の導入、その他新たな事業活動に関する事業</li> <li>●以上の事業に係る店舗の改装などに関する事業に要する経費の一部を補助</li> </ul>				進捗状況 ・ 現状	H22申請件数:22件 総事業費:7,648千円 (うち市内消費分:6,055千円)				
						H23申請件数:25件 総事業費:18,922千円 (うち市内消費分:12,506千円)				
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	24,000	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			24,000			7	1	2	700	4
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
事業者	事業拡大への補助		市内事業者に対する経済効果(千円)		0千円	18,561千円		85,000千円		

### 【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	4,000			4,000		
	一般財源		4,000	4,000	8,000		
事業費(A)		4,000	4,000	4,000	12,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	38.9	
総コスト(A+B)		6,550	6,550	6,550	総コスト計	19,650	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	糸島地区の「地域力」を活かした「医」「食」「人」で繋ぐ安心安全のまちづくり事業			担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	商店街ににぎわいを創出し、活性化を図るとともに、地域コミュニティの核となる商店街の果たすべき社会的、公共的役割の向上を目的とする			事業主体	前原中央商店街協同組合				
				実施方法	補助				
事業内容	①糸島地区の有名店を集めた地産地消の店づくり事業(H24) ②街路灯省エネ化整備計画事業(H24) ③くつろぎのカフェ店舗整備事業(H24) ④盲導犬訓練によるコラボ(H24～26) ⑤医商連携事業(H24～26) ⑥商店街ににぎわいづくり事業(H24～26) ⑦人材ボランティア活用(H24～26)			進捗状況・現状	商店街ににぎわいづくり事業の内、「軽トラ市」「フリーマーケット」は実施中				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	57,366	千円	(うち市予算化分) 5,727 千円	予算科目	款 7	項 1	目 2	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
市民	来客者数の維持	イリスロードと名店街の各商店街の合計通行量		8,386人/日	8,386人/日		8,386人/日		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(4,181)	(4,181)		(8,362)	
	県支出金	(348)	(348)		(696)	
	地方債					
	その他	(1,213)	(1,213)		(2,426)	
	一般財源	531	531		531	
事業費(A)		(5,742)	(5,742)		(11,484)	
		531	531		1,062	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		( )は国県直接補助及び事業者負担	
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550	2,550		人件費割合(%)	82.8
総コスト(A+B)		3,081	3,081		総コスト計	6,162
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
地域商業活性化事業費補助金		国庫支出金	商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律		3分の2	
顔が見える商店街づくり推進事業		県支出金	福岡県顔が見える商店街づくり推進事業補助金交付要綱		18分の1	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例		定額	



## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	買物弱者支援事業				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	これまでの商店街内での取組みを一步進め、商店街に容易に来ることが出来ない高齢者のもとへ商店街が外向いて商品・サービスを提供したり、高齢者等が商店街に出かけやすくするという商店街の積極的な取組みを支援する。				事業主体	前原中央商店街協同組合				
					実施方法	補助				
事業内容	①注文者への商品・サービスを自宅まで提供する事業として宅配サービス ②商店街が公民館などに出向いて商品・サービスを提供する事業として移動商店街				進捗状況・現状	実施中				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	6,972	千円	(うち市予算化分) 1,486	千円	予算科目	款 7	項 1	目 2	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値		
市民	買物が出来るようになる	利用者数(人)			0	0		600		

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	(2,000)	(2,000)		(4,000)
	地方債				
	その他	(500) 500	(500)		(1,000) 500
	一般財源		500		500
事業費(A)		(2,500) 500	(2,500) 500		(5,000) 1,000
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		( )は県直接補助及び事業者負担
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費 8,500
人件費(B)		2,550	2,550		人件費割合(%) 83.6
総コスト(A+B)		3,050	3,050		総コスト計 6,100
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
出向く商店街事業費		県支出金	福岡県出向く商店街事業補助金交付要綱		3分の2
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例		定額

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	新規起業支援事業				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	新規に市内で起業を希望する方に様々なサポートを行い、開業に結びつけ、新たな活力を地域に呼び込む				事業主体	商工会				
					実施方法	補助				
事業内容	商工会、金融機関と連携 ●創業塾の開催(体験談や説明会の開催) ●空き物件情報データベースの開設 ●店舗改修サポート(業者紹介・改修費補助) ●開業手続サポート ●新規創業資金融資補助(利子補給) ●経営支援(開業後もサポート)				進捗状況・現状	なし ※参考: 中心市街地における空き店舗数102件				
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	19,419	千円	(うち市予算化分) 19,419	千円	予算科目	款 7	項 1	目 2	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
事業者 市民	新規開業の成功		新規開業者数(件)		0件	0件		45件		

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	5,073			5,073	
	一般財源		7,173	7,173	14,346	
事業費(A)		5,073	7,173	7,173	19,419	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,500
人件費(B)		1,700	1,700	1,700	人件費割合(%)	20.8
総コスト(A+B)		6,773	8,873	8,873	総コスト計	24,519
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	利子補給助成事業(商工会重点事業)			担当部課	経済振興部	商工観光課				
事業目的	市内商工業者の経営改善、地域経済の活性化を図る。			事業主体	商工会					
				実施方法	補助					
事業内容	商工会、金融機関と連携し、既存の商工業者の更なる経営の安定化を目指す。 ●商工会職員の経営指導を受けている事業者で、商工会等の長の推薦を受けた事業者が対象(商工会会員のみが対象になる)			進捗状況・現状	(商工会における実施状況) 平成22年度申請件数:29件 融資額:113,200千円					
					平成23年度申請件数:29件 融資額:113,199千円					
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	6,478	千円	(うち市予算化分) 6,398	千円	予算科目	款 7	項 1	目 2	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
商工会事業者	会員拡大・組織強化 経営資金安定化		申請件数(件/年)		29	29		40		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	(単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	138	(40)	(40)	(80)		
	一般財源		3,130	3,130	6,260		
事業費(A)		138	3,130	3,130	(80)		6,398
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	( )は商工会負担分		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,500	
人件費(B)		1,700	1,700	1,700	人件費割合(%)	44.4	
総コスト(A+B)		1,838	4,830	4,830	総コスト計	11,498	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	商店街活性型地域コミュニティ再生事業				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	商店街ににぎわいのある拠点づくりを行うことで、中心市街地の活性化を図り、糸島全体の活力向上につなげる。				事業主体	事業者				
					実施方法	全面委託				
事業内容	商店街の空き店舗を活用し、商店街(前原名店街)に糸島産品を集めたアンテナショップをオープンさせ、情報発信の拠点としても活用できるにぎわいづくりの場所として整備し、地域コミュニティの再生を目指す。				進捗状況・現状	地産地消の店づくり事業として、H24年度に、商店街(イリスロード)に1店舗整備。				
事業期間	平成25年度(1年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	13,000	千円	(うち市予算化分) 13,000	千円	予算科目	款 5	項 1	目 1	細目 102	細々 5
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民観光客	糸島物産品のPR イメージアップ		来店者数		0人	0人		3,000人		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	13,000			13,000		
	地方債						
	その他						
	一般財源						
事業費(A)		13,000			13,000		
事業費内訳(主なもの)		委託費					
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550			人件費割合(%)	16.4	
総コスト(A+B)		15,550			総コスト計	15,550	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑪ 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	見本市等出展補助事業				担当部課	経済振興部	ブランド推進課			
事業目的	いとしまブランド推進計画に基づき、「ブランド化に向けて個別産品に磨きをかける、その環境を整える」、「全国、海外に向けて、本市産品等の販路を拡大する」ことを目的とする。				事業主体	農林水産業者、商工業者（6次産業者を含む）				
					実施方法	補助				
事業内容	平成24年度は糸島見本市開催（糸島クラフト見本市）事業として事業実施したが、販路開拓について、より効果が見込める、見本市や展示会などへの出展補助へ転換する。補助内容は、市内に住所を有する農林水産物（加工品含む）を生産する者及び製造業を営む者を対象とし、販路拡大を目的にバイヤーを対象とした見本市等へ出展する場合に、国内開催分の出展費用に対し1/2以下上限10万円、国外開催分の出展費用に対し1/2以下上限20万円を補助する。				進捗状況・現状	平成24年度：糸島クラフト見本市を開催。 平成25年度：補助金交付規程に基づいて出展補助を開始				
					事業期間	平成24年度～平成27年度（4年間）		会計種類	一般会計	
総事業費	3,856	千円	（うち市予算化分） 3,856 千円		予算科目	款	項	目	細目	細々目
						7	1	2	7	7
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果（単位）		事業開始時	現在値		最終目標値		
農林水産物（加工品含む）を生産する者及び製造業を営む者	販路開拓・拡大（新規顧客の獲得）		出展サンプル数（品目）		0	0		132		
			商談成立数（件）		0	0		5		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	1,000			1,000		
	一般財源		1,000	1,000	2,000		
事業費（A）		1,000	1,000	1,000	3,000		
事業費内訳（主なもの）		補助金	補助金	補助金			
従事職員数（人）		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,500	
人件費（B）		1,700	1,700	1,700	人件費割合（%）	63.0	
総コスト（A+B）		2,700	2,700	2,700	総コスト計	8,100	
特定財源の名称（使途が定められた財源）		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 商工業の振興
施 策	⑪ 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事 業 名	糸島よかもん市場事業			担当部課	経済振興部	ブランド推進課										
事業目的	福岡県が運営するネット通販サイト“よかもん市場”のトップページに、『糸島よかもん市場』を設置し、糸島産品等の販路を拡大する。 また、年間アクセス数161万ページビューを誇る通販サイト内に、糸島市の一大広告媒体を形成する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	全面委託											
事業内容	福岡県が運営する“よかもん市場”のトップページに『糸島よかもん市場』を設置する。 HP上のバナーをクリックすれば、糸島市の商品が集約されるだけでなく、市の観光情報、パワースポットの紹介、お店の紹介、移住者のインタビュー等々が毎月更新される。			進捗状況・現状	平成24年5月より開設											
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	8,967	千円	(うち市予算化分) 8,967	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td> <td>項</td> <td>目</td> <td>細目</td> <td>細々目</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>202</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	2	202	1
款	項	目	細目	細々目												
7	1	2	202	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市内事業者	売上額の向上	よかもん市場出店数(店)		0	35	60										

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,260			1,260	
	一般財源		1,260		1,260	
事業費(A)		1,260	1,260		2,520	
事業費内訳(主なもの)		委託費	委託費			
従事職員数(人)		0.25	0.25		平均人件費	8,500
人件費(B)		2,125	2,125		人件費割合(%)	62.8
総コスト(A+B)		3,385	3,385		総コスト計	6,770
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 商工業の振興
施 策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事 業 名	情報発信推進事業			担当部課	経済振興部	商工観光課										
事業目的	いとしまの魅力をより多くの人に伝えるため、市内の観光情報や店舗情報等を積極的に発信していく。			事業主体	事業者											
				実施方法	全面委託											
事業内容	市内のスーパーやコンビニ、直売所等、高い集客性が見込まれる場所を中心に、旬の糸島情報が満載のフリーペーパーを設置し、広く周知・PRを行っていく。			進捗状況・現状	未着手											
事業期間	平成25年度(1年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	12,000	千円	(うち市予算化分) 12,000	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>5</td><td>1</td><td>1</td><td>102</td><td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	3
款	項	目	細目	細々目												
5	1	1	102	3												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
事業者 市民	観光・店舗情報等の発信及び受信	情報発信数 (記事掲載情報数)		0件	0件	100件										

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	12,000			12,000	
	地方債					
	その他					
	一般財源					
事業費(A)		12,000			12,000	
事業費内訳(主なもの)		委託費				
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,500
人件費(B)		850			人件費割合(%)	6.6
総コスト(A+B)		12,850			総コスト計	12,850
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑪ 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	販路拡大推進事業			担当部課	経済振興部	商工観光課										
事業目的	糸島に伝わる伝統産業や特産物のPRを行うことで、新たな糸島ファン層及び販路拡大を目指す。			事業主体	事業者											
				実施方法	全面委託											
事業内容	<p>【糸島PR事業】11,000千円 市外を中心に、集客性の高い場所等で伝統工芸品などを多く集めた「糸島物産展」を開催し、周知・PRを図る。また、積極的に市外事業者や店舗へ営業をかけ、糸島産品の周知や販路拡大を目指す。</p> <p>【なんでも糸島カタログギフトサービス事業】8,000千円 糸島産品を集めたカタログを作成し、商品PRや販路拡大につなげるとともに、贈り物(ギフト)として発送するサービスも併せて提供し、糸島ファンの増加を図る。</p>			進捗状況・現状	未着手											
事業期間	平成25年度(1年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	19,000	千円	(うち市予算化分) 19,000	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>5</td><td>1</td><td>1</td><td>102</td><td>4</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	4
款	項	目	細目	細々目												
5	1	1	102	4												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
事業者 市民	糸島物産品のPR イメージアップ	物産展来客者数(人)		0人	0人	2,000人										
		カタログ利用者数(人)		0人	0人	500人										

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	19,000			19,000	
	地方債					
	その他					
	一般財源					
事業費(A)		19,000			19,000	
事業費内訳(主なもの)		委託費				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550			人件費割合(%)	11.8
総コスト(A+B)		21,550			総コスト計	21,550
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	観光振興推進事業				担当部課	経済振興部	商工観光課		
事業目的	観光地への二次交通アクセスの確保及びエコツーリズムの推進や外国人観光客に対する接客研修の実施により観光客の利便性向上を図る。				事業主体	糸島市 糸島市観光協会 (予定)			
					実施方法	①、②補助 ③全面委託			
事業内容	①超小型モビリティ等のレンタルによって回遊性と機動性に優れた地域観光を確立し、山エリアに点在する観光資源の回遊を促し、健康を意識した『アクティビティ』+『食』(ヘルスツーリズム)の推進を行う。また、再生可能エネルギーを主動力とした観光スタイルの確立により観光促進を図る。 ②JR筑前前原駅にレンタルサイクルを追加設置し、家族連れやグループでの利用を促進する。 ③市内の観光事業者の業種に応じ、中国語・韓国語の接客研修を実施する。				進捗状況・現状	①当市の観光の現状は「点」の観光が主で、回遊性を持たせる「面」の観光推進が課題の1つとなっている。 ②JR筑前前原駅に4台設置しているが、複数のグループの受入れが困難である。二丈地区においては未整備である。 ③H23年度、H24年度は、福岡県緊急雇用創出事業で実施。H25年度は実施予定なし。			
					事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)			会計種類
総事業費	12,888	千円	(うち市予算化分) 12,399	千円	予算科目	款 7	項 1	目 3	細目 細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値	
観光客	利便性	レンタル利用者数(人/年)			0	5		3,270	

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	2,210			2,210		
	一般財源		6,769	3,420	10,189		
事業費(A)		2,210	6,769	3,420	12,399		
事業費内訳(主なもの)		事業実施補助金 委託料	事業実施補助金 委託料	事業実施補助金 委託料			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	38.2	
総コスト(A+B)		4,760	9,319	5,970	総コスト計	20,049	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	海の祭典(仮称)開催事業			担当部課	経済振興部	商工観光課										
事業目的	イベントの開催により、観光客の増加を目指すと共に、地域の活性化を図る。			事業主体	糸島市観光協会											
				実施方法	補助											
事業内容	観光協会を実施主体として、観光イベント(仮称)海の祭典を開催する。 ステージイベント、糸島物産販売、花火等を計画し、終日開催することによって海岸地域への観光客を誘致する。			進捗状況・現状	H24年度花火大会(地域実行委員会単独開催)											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	16,000	千円	(うち市予算化分) 4,000	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>700</td> <td>11</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	3	700	11
款	項	目	細目	細々目												
7	1	3	700	11												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民観光客	地域の活性化・糸島の観光を満喫	見学者数の増加(人) ※観光客入込調査を実施		0人	7,500人	15,000人										

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	(6,000) 1,000	(6,000)		(12,000) 1,000	
	一般財源	1,000	2,000		3,000	
事業費(A)		(6,000) 2,000	(6,000) 2,000		(12,000) 4,000	
事業費内訳(主なもの)		負担金補助及び交付金	負担金補助及び交付金		( )は地元負担金	
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,500
人件費(B)		850	850		人件費割合(%)	29.8
総コスト(A+B)		2,850	2,850		総コスト計	5,700
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	体験型観光推進事業(クラフト体験事業)				担当部課	経済振興部	商工観光課										
事業目的	市内で工房を営むクラフト作家等は、100件を超えており、本市の貴重な観光資源の1つとなっている。この地域資源を活かし、新たな体験型観光メニューを提供することで、本市の観光に新たな魅力を追加し、観光入込客の増加を目指す。				事業主体	NPO											
					実施方法	全面委託											
事業内容	クラフト(工房)巡り体験のコーディネートや、情報発信を行う事で、より魅力的なクラフト巡りのコース設定やメニュー構築を行う。 ■クラフト体験コースのメニュー構築、運営(申込受付・案内・パンフ発行・配布・HP作成及び更新等) ■スケジュール ～7月;メニュー確立 8月～;体験スタート、情報発信				進捗状況・現状	工房巡りルート平成24年度作成(予定)											
事業期間	平成25年度(1年間)				会計種類	一般会計											
総事業費	3,320	千円	(うち市予算化分)	3,320	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>102</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	1
款	項	目	細目	細々目													
5	1	1	102	1													
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値										
市民観光客	ものづくり体験を満喫	体験参加者の増加(人)			0	0	4,000										

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	3,320			3,320		
	地方債						
	その他						
	一般財源						
事業費(A)		3,320			3,320		
事業費内訳(主なもの)		委託費					
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,500	
人件費(B)		850			人件費割合(%)	20.4	
総コスト(A+B)		4,170			総コスト計	4,170	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	超小型モビリティ等を活用した観光推進事業				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	超小型モビリティ(電気自動車)等を導入し、観光地間の周遊性を高めることで、観光客の増加を目指すと共に、環境対応車を観光に活用することで、糸島のイメージアップにつなげていく。				事業主体	事業所				
					実施方法	全面委託				
事業内容	観光振興の重点地域である山側観光の推進を図るべく、広域基幹林道を活用し、人気スポットである白糸の滝と雷山千如寺を拠点とし、EV等のレンタルを実施する。				進捗状況・現状	平成24年度、実証実験実施				
事業期間	平成25年度(1年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	7,241	千円	(うち市予算化分) 7,241	千円	予算科目	款 5	項 1	目 1	細目 102	細々目 2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値			
市民観光客	観光スポット回遊の利便性向上	レンタル利用者数(人)			0	0	1,400			

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	7,241			7,241		
	地方債						
	その他						
	一般財源						
事業費(A)		7,241			7,241		
事業費内訳(主なもの)		委託費					
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,500	
人件費(B)		850			人件費割合(%)	10.5	
総コスト(A+B)		8,091			総コスト計	8,091	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑬ 観光基盤を整備し、観光施設間をネットワーク化する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	サイン整備事業				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	サイン整備基本計画に基づき、来訪者へのサービス向上を図るため、旧一市二町のサインを統一し、新たなサインシステムの構築とデザインの統一を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	駅等に設置している全体サインの修正工事 旧一市二町分標示板変更工事 新規サイン設置工事				進捗状況・現状	合併前のサインのため、統一性が無く、サインに連続性が無い。				
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	239,700	千円	(うち市予算化分) 239,700	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						7	1	3		
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民 観光客	安心して、スムーズに目的地(観光地)に到達		観光入込客数(千人)		4,504 (H23年度調査)	4,564 (H24年度調査)		5,000 (H26年度調査)		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債	83,400	40,500	40,500	164,400		
	その他	9,300			9,300		
	一般財源		4,500	4,500	9,000		
事業費(A)		92,700	45,000	45,000	182,700		
事業費内訳(主なもの)		工事請負費 設計監理委託料	工事請負費 設計監理委託料	工事請負費 設計監理委託料			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500	
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	4.0	
総コスト(A+B)		95,250	47,550	47,550	総コスト計	190,350	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
市町村合併推進事業 (合併推進債)		地方債	合併特例事業推進要綱			90%	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑬ 観光基盤を整備し、観光施設間をネットワーク化する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	観光バス運行事業				担当部課	経済振興部	商工観光課			
事業目的	本市への来訪者は多いものの、約半数が1箇所の観光スポットに留まり、滞在時間が短い状況にある。その最大の要因は、JR筑前前原駅を起点とした二次交通アクセスの不足である。そのことを解消するために周遊観光バスを運行させ、観光地(点)を線で結び観光客の回遊性を引き出す。				事業主体	糸島市ツーリズム推進協議会				
					実施方法	補助				
事業内容	土、日、祝日のみを運行。 バス運行費用のみを助成し、その他の必要経費及び宣伝費等については事業者負担とする。 ・志摩地区ルート運行				進捗状況・現状	JR筑前前原駅から観光地への二次交通アクセスとして、1日5便(往復10便)を運行している。1日当たり20人の利用を目標とするが、平均11.1人と利用客は低迷しており、利用客増加に向けた取組を実施している。				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	21,300	千円	(うち市予算化分) 21,300	千円	予算科目	款 7	項 1	目 3	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民観光客	観光地までの二次交通アクセスを確保したい		バス利用者数(人)		0人	958人(H25.1月未現在)		4,680人		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	6,650			6,650	
	一般財源		6,650		6,650	
事業費(A)		6,650	6,650		13,300	
事業費内訳(主なもの)		バス運行補助金	バス運行補助金			
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,500
人件費(B)		850	850		人件費割合(%)	11.3
総コスト(A+B)		7,500	7,500		総コスト計	15,000
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う（インターネット活用など）
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	いとしまブランド推進事業(広告掲載等事業)				担当部課	経済振興部	ブランド推進課			
事業目的	関東方面における糸島市の認知度の向上、福岡都市圏への糸島市の新たな過ごし方等の提案のため、雑誌・テレビ等の取材を誘導し、糸島ブランドの推進を図る。				事業主体	雑誌社等、番組制作会社等				
					実施方法	委託				
事業内容	①読者数が多い出版社等に糸島市を取材PRしてもらう。そのことにより、他の出版社等の後追い無料取材の意欲を刺激する。 ②糸島市のブランド推進計画に基づく番組を制作し、他の番組制作の方向性に作用させる。				進捗状況・現状	①現在、福岡都市圏では活発な無料取材が行われている。今後は関東、関西以西、南九州への働きかけが急務である。 ②テレビ番組制作者へ本市のブランド推進に関するPRは行っているが、それを反映した無料の番組制作には結びついていない。				
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	20,000	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			20,000			7	1	2	7	4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	糸島ブランドの推進 地域経済の循環・拡大 定住化促進への好影響	【雑誌】全国誌での大型特集 無料掲載(千円)			0	0		10,000		
		【テレビ】糸島市の風土を特集する無料番組企画(本)			0	0		3		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	5,000			5,000		
	地方債						
	その他	5,000			5,000		
	一般財源		5,000	5,000	10,000		
事業費(A)		10,000	5,000	5,000	20,000		
事業費内訳(主なもの)		委託費	委託費	委託費			
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,500	
人件費(B)		4,250	4,250	4,250	人件費割合(%)	38.9	
総コスト(A+B)		14,250	9,250	9,250	総コスト計	32,750	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	
個性ある地域づくり推進事業		県支出金	個性ある地域づくり推進事業実施要綱			50%(上限5,000千円)	

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 企業の誘致と新産業の創出
施策	⑰ 産学官連携により、新産業の創出と既存産業の活性化を図る
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

### 【事業の内容】

事業名	ITベンチャー育成事業(社会システム実証センター連携)				担当部課	経済振興部	企業立地課				
事業目的	九州大学等との連携による新技術や新商品の開発及び創業支援を行うために、起業家等がワンストップで相談ができる体制を「社会システム実証センター」と連携して行う。				事業主体	(財)福岡県産業・科学技術振興財団					
					実施方法	補助					
事業内容	「社会システム実証センター」は、半導体を用いた試作品を実際に社会で使用した場合に、どのような問題・課題があるかを実証的に研究することで、新しい社会システムや社会ニーズに即した製品化を促進しています。当該センターには研究ラボがあり、入居企業に対して、糸島市内でのスピナウトを促すために、地元自治体として入居企業へのフォローアップが重要となるため、当該センター運営に補助を行う。				進捗状況・現状	半導体企業に対して、新しい製品やデバイスを用いた社会実験を行い、製品やサービスの評価・改良を行うサービスを展開してあるが、将来、糸島市内へのスピナウトを促す支援策がない。					
					事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	9,000	千円	(うち市予算化分)	9,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値			
(大学発)ベンチャー企業	新商品・サービス等の開発	市内操業企業数			0	0		3			

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	3,000			3,000		
	一般財源		3,000	3,000	6,000		
事業費(A)		3,000	3,000	3,000	9,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,500	
人件費(B)		850	850	850	人件費割合(%)	22.1	
総コスト(A+B)		3,850	3,850	3,850	総コスト計	11,550	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額	